

▶会社の概要や特徴

神奈川の湘南平塚に位置し、創業60年を経て更に成長を目指す総合建設業を営んでいます。
S(信頼)・K(感謝)・D(希望)を理念に、地域に安全・安心をお届ける「地域密着型」の会社です。

▶取り組んだ理由きっかけ

【社員は会社の最大の財産 まず社員が元気で、それを支える家族も元気であること、それは会社の活力に直結】との社長の理念を背景に、週40時間の厳守・社員の生活の充実と健康増進を考慮するとともに建設業の3K解消を目指して挑戦しました。

そして次世代の建設業を目指す青年への明るい希望に繋がることを期待して、事前に部内調整をする等して実施しました。

▶実現による効果など

社員からは、「休養がしっかりとれるようになった。趣味等有効に活用している。家事の手伝いが多くなった。生活に時間的ゆとりができた・子供たちも含め会話が増えコミュニケーションの機会が増えた。」など、私生活が充実したとの高評価を得ました。一方、「ブルーマンデーを感じるようになった。」との予想外のコメントも。

さらに現場の社員からは、「発注者の意向・工期の進捗度合などの完全実施にはまだ課題を抱えており、課題の克服には公共団体をはじめとする発注者の意識改革や社会全体の理解が求められる。」との切実な意見もありました。そして、全体として社員の豊かな生活環境を創るために、定着を望む声が大多数の意見を占めました。

現在、弊社の週休2日制は定着しつつありますが、各職域にあって更に工夫や改善を進めることが必要と考えています。

▶4週8休実現へのプロセス

弊社は、週休2日制イコール4週8休と認識してスタートしており、ルールとして確立した今日、各部門での差異や課題の解消、協力会社など周辺環境の理解と向上に努め実効を高めました。

▶実現に向けた様々な課題とその克服方法

1年単位の变形労働時間制から4週8休への移行に当たり、1日当たりの労働時間を7.5時間から8時間に変更し生産性の向上を図りました。一方GW・お盆休み・年末年始は独自のカレンダーで長期休暇を確保しています。

公共工事では、発注者も4週8休体制にあることから、ベーシックな部分での共通認識があり、会話はスムーズです。一方、民間事業の受注にあっては、受注の当初よりこちらの週休2日制への理解をもとめ、ゆとりある工期の設定の理解を求め努力もしています。また、協力会社には、趣旨の理解を求めご協力をいただいています。

▶独自の取組や工夫されてる点

現場は生き物であり、決められたルール通り動かない現実はいくらでもありません。それをどこで補うか、試行錯誤の最中です。しかし、時間外勤務の削減の意識向上や代休の活用を積極的に推奨するなど、社員の労働時間の増加にブレーキをかける努力をしています。